

2017年度（第5回）ICG Summer School への渡航費補助の募集

2016.8.18 ガラス部会事務局

ICG(International Congress on Glass)では毎年モンペリエ（フランス）で Summer School を開催しています。ガラスの科学技術に関する講義を聴講するとともに、参加者間でのグループディスカッションやグループ発表を通してガラスの科学を学び、参加者間の情報交換を行っています。参加者には、ガラス科学や材料の分野で大学院博士課程1年生程度の知識と経験を有していることを想定しています。

日本セラミックス協会ガラス部会では、若手ガラス研究者の益々の国際化のために、ICG Summer School への渡航費補助を行っております。学生の皆様の積極的なご応募をお待ち致しております。

補助対象：ICG Summer School 2017 (<http://www.icglass.org/home/education/>) の渡航費

開催場所：モンペリエ（フランス）

開催日程：2017年7月3日～7日

内容：**GLASS FORMATION, STRUCTURE, AND PROPERTIES & COMPUTER MODELLING AND GLASSES**

参加費用：300ユーロ（予定）

宿泊費用：220ユーロ（予定）

渡航費補助：12.5万円程度（参加費と宿泊費は補助しません）

募集人数：2名

応募資格：国内の大学に在籍する学生で、かつ日本セラミックス協会会員であること。

審査方法：書面及びガラスおよびフォトンクス材料討論会（本年度は、共催の CerSJ-GOMD Joint Symposium ）での英語発表から総合的に審査

応募締切：9月9日（金）（CerSJ-GOMD Joint Symposium での発表申込みもお願いします）

応募書類：

1. 自己推薦書(A4版1枚以内)

2. 履歴書

3. 業績リスト

3-1. 原著論文

3-2. 国内学会発表

3-3. 国際会議発表

3-4. その他

の順に記載

4. 英語能力に関する書類（TOEFL、TOEICなどのスコアシートのコピー）

(WordまたはPDFをEmailで tadanaga@eng.hokudai.ac.jp まで送信してください。)

合否連絡：審査終了後、事務局より e-mail にてご連絡致します。

報告書等：渡航後、1.報告書（A4,2 枚程度）の提出、2.第 58 回ガラスおよびフォトンクス材料討論会での報告講演またはセラ協誌への報告記事執筆、をお願い致します。

応募書類提出先・問合せ先

日本セラミックス協会ガラス部会事務局

担当：忠永清治・三浦 章

Tel: 011-706-6572

メール：tadanaga@eng.hokudai.ac.jp

住所：〒060-8628 北海道札幌市北区北 1 3 条西 8 丁目

北海道大学大学院工学研究院 応用化学部門